

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費 (円)		0	0	1, 391, 553					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金	0	0	1, 113, 242					
一般財源		0	0	278, 311					
成果 (活動) 指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	参加者 (大学生・引率教諭等) の満足度 (回答者中、「満足」「ある程度満足」と答えた参加者の割合)	参加者の満足度が高いほど、異文化への理解促進が図られたと考えられるため	%	目標				100%
					実績				100%
					目標達成率 (%)				100%
	②				%	目標			
						実績			
目標達成率 (%)									

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input checked="" type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 瀋陽市の若年層を中止とした交流機会が減少し、相互理解促進の機会が失われる。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果（活動）指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果（活動）指標の実績値は、目標を下回った		前回実施時のアンケートで多く望まれた、現地学生との交流時間を長く確保することを、調整の段階から瀋陽市側へ要望し、滞在中のほとんどの時間を学生間の交流へ充てたため。	
	(2) 成果（活動）指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 参加者アンケートを参考に、グループディスカッションの時間やテーマをもっと学生間が話しやすい内容にして意見交換を活発化させる。学生のみで交流する時間を確保し、より主体的な交流を創出する。		
実施予定 期 日 平成 31年度 以降				
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		派遣経費のうち、現地滞在経費（宿泊費）は参加者負担とした。		

5 今後の方向性

必要性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	本事業は、佐世保市と瀋陽市の相互の学生交流の第2回目である。 両市の相互紹介やグループディスカッション、文化交流は、共通言語である英語を活用したことで参加者同士がすぐに打ち解け、思った以上に相互理解を深めることができたと考えられる。今後も瀋陽側や各大学等、学生のニーズや状況を踏まえながら、継続して実施していくこととしたい。 また、今後は相互訪問事業の展開も検討しており、瀋陽市の大学生を佐世保市へ招聘し、佐世保の学生が主体的に佐世保市を紹介して交流を深める取り組みも行いたい。				